

あしきた

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>



2005.10.15/No.10



幽 玄 の 薪 能

佐敷城跡観月会



かがり火に照らし出される
幻想的な舞台

「幽玄」

佐敷城跡観月会

9月19日、佐敷城跡で「佐敷城跡観月会」が行われ、町内はもとより県内各地から約400人が訪れ、能を楽しみました。

観月会は、竹崎町長の火縄銃による祝砲で幕が開き、戸山流居合道抜刀術斯道会による抜刀術演武、イギリス遠征後初となる葦北鉄砲隊の火縄銃演武が披露され、客席から盛大な拍手が贈られました。

舞台は、厳かな雰囲気の中、竹崎町長が能奉行となり「御能はじめませい」の言葉で静かに能の幕が上がりました。

重要無形文化財保持者の狩野琇鵬

氏による仕舞「敦盛（あつもり）」が舞われ、狂言「棒縛（ぼうしばり）」の上演、続いて、狩野了一氏、坂苗融氏、山本則孝氏が能「鶴（ぬえ）」を舞いました。

「棒縛」では、演技者のユーモラスな動作や会話に、客席から笑い声が上がりました。

そして最後に上演された能「鶴」では、シテのきらびやかな衣装とその動き、無表情の能面からかもし出される独特の雰囲気包み込まれ、観客はかがり火に照らし出される幻想的な舞台に魅了されました。



竹崎町長の火縄銃による祝砲



斯道会による抜刀術演武



葦北鉄砲隊の火縄銃演武



狩野琇麟氏による仕舞「敦盛（あつもり）」



狂言「棒縛（ぼうしぼり）」



能「鶴（めづ）」

陸上自衛隊西部方面音楽隊 演奏会

9月30日、しろやмасカイドームで芦北町の合併を記念して、陸上自衛隊西部方面音楽隊による演奏会が行われました。

演奏会に先立ち、創隊2周年を迎え、イギリスで火縄銃演武を行うなど、国内外で活躍を続ける葦北鉄砲隊の演武が披露され、勇壮な演武と発砲音とともに会場に舞った金・銀のテープに歓声が巻き起こりました。

演奏会では、軍歌のメドレー、加山雄三メドレーなど、なつかしの曲から最近のマツケンサンバまで披露され、来場者は華麗な生の演奏に聴き入っていました。また、アンコールでは、葦北鉄砲隊歌が演奏され、会場からは盛大な拍手が贈られました。



陸上自衛隊西部方面音楽隊による華麗な演奏

戦没者追悼式

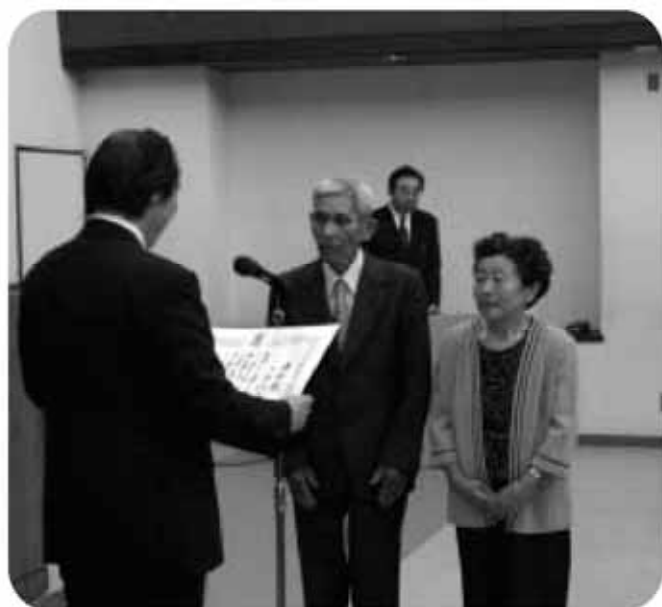
9月30日、戦後60年の節目の年を迎え、合併後初となる芦北町戦没者追悼式が、しろやмасカイドームで厳粛の中、しめやかに執り行われました。

式には、遺族や来賓、約600人が出席し、1,243柱の英霊に対し黙とうを捧げ冥福を祈りました。

町遺族会を代表して若山誠一さん（田浦地区遺族会会長）が「皆さんの尊い命を決しておろそかにすることはできません。あのような悲惨な戦争は二度と繰り返してはなりません。私たちは、世界の平和のために力を注いでまいります。英霊のみなさん、影から世界の平和と新芦北町の平穏を見守ってください」と追悼の言葉を申されました。また、八河流光陽会（吉川有香会長）による献詠の後、竹崎町長をはじめ、各団体の代表者が献花を行い、霊を慰めました。



献花をする竹崎町長



表彰を受ける大崎正美さん・ノリ子さん御夫婦

熊日金婚夫婦表彰式

第47回熊日金婚夫婦表彰式が9月13日、芦北町社会教育センターで行われました。

町内79組の金婚夫婦を代表して、当日会場に1番乗りされた女島の大崎正美さん・ノリ子さん御夫婦に、藤田熊日事業局長から、表彰状と記念品が贈られました。

藤田事業局長は「私たちの良き指導者として頑張っていたください。健康に留意され、充実した人生を送ってください」とあいさつ。竹崎町長は祝辞の中で「これまで蓄えてこられた知識・経験を啓発し、機会あるごとに御指導いただきたい」と述べました。その後、社会福祉協議会からも記念品が贈られました。

最後に小田浦の田浦雪男さん・ヨシ子さん御夫婦が「励まし合い、助け合い、頑張っていきたい」と謝辞を述べられました。

南九州西回り自動車道 田浦インター供用開始で

観光客増加、渋滞解消、事故減少

南九州西回り自動車道 田浦インターが、今年2月27日に供用開始され、半年が経過。供用開始による町への影響（効果）を調査しました。

町内の観光施設の状況

有限会社御立岬の全体的な売上げが伸び、その中でも田浦インターの目の前にある芦北町物産館「肥後うらら」の平成17年3月の売上げが、供用開始前より約6割増、4月から8月の平均で約2割増となっています。

御立岬海水浴場では、今年7・8月の夏休み期間中に雨の日が多く、前年に比べ全体として利用客数は減少していますが、昨年と同時期の晴れた日の利用客数を比較すると、約6,500人増の約53,000人となりました。

ソープ、ローラーリュージュなどがある芦北海浜総合公園のグランドオープンが、今年度末と間近に迫っており、芦北インターまでの供用開始と同自動車道の早期全線開通が望まれます。

交通量と所要時間の状況

田浦インター交差点の交通量は、昨年度の同じ時期と比べて約11%（1,927台/日）増加しています。

開通前（H16.7.25） 19,233台/日

開通後（H17.8.7） 21,160台/日

国道3号八代南インター交差点から芦北町役場（花岡交差点）間の通過に要する時間は、大幅に短縮しました。また、夏場の海水浴客による国道3号の交通渋滞も緩和されました。

	供用開始前	供用開始後	
下り線10時	53分	27分	（26分の短縮）
上り線16時	47分	30分	（17分の短縮）

—資料提供—
国土交通省
八代河川国道事務所

交通事故の状況

南九州西回り自動車道日奈久～田浦間が開通したことにより、当区間の交通事故が大幅に減少しました。

この区間を通過する車両のほとんどが自動車専用道路である南九州西回り自動車道を利用しており、歩行者、自転車、ミニバイク等との事故が減少したものと推測されます。

人身事故発生件数 供用開始前 17件 供用開始後 3件

※供用開始前は、平成16年3月1日～8月31日
供用開始後は、平成17年3月1日～8月31日

—資料提供—
国土交通省
八代河川国道事務所

9月のできごと



自衛隊第8音楽隊によるふれあいコンサート

9/12

働くことの大切さを学びます ～キャリア・スタートウィーク～

町内4つの中学校で職場体験学習「キャリア・スタートウィーク」が実施されました。これは、中学2年生を対象に、働くことの意義、自己の職業に対する意識を高めることなど目的に実施されたものです。

これまでの職場体験学習は2日間でしたが、本年度は、文部科学省の指定を受け、5日間の実施となりました。

田浦、佐敷、湯浦中学校の2年生206人は、9月12日から5日間、町内の福祉施設、商店、温泉センターなどで職場体験学習を行いました。

芦北町老人ホームを訪れた佐敷中学校の4人の生徒は「初めてのころは、入所者の対応に戸惑っていた。徐々に話ができるようになり、散歩や同施設敬老会での発表などで交流を深め、一人ひとりと会話ができるようになった」と話してくれました。

大野中学校は、10月3日から5日間、町内の福祉施設で職場体験学習を行いました。



佐敷川で捕れた天然のアユを炭火焼する組合員

9/12

長寿と健康を祝う

～田浦地区敬老会～

農村環境改善センターでは、約300人が参加して田浦地区敬老会が開催されました。

式では、米寿、喜寿の記念品贈呈、健康優良老人表彰が行われ、竹崎町長が「これまでの貴重な経験と豊富な知識を賜り、本町発展のため御指導、御協力をいただきますようお願い申し上げます。皆様方のますますの御長寿と御健勝、御多幸をお祈りいたします」とお祝いの言葉を述べました。

敬老者を代表して明老会会長の永田功さんが「若い人には体力的にかないませんが、これまで培ってきた体験と知恵を出し合いながら、お互い個人個人の健康維持のために一生懸命頑張る覚悟です」と謝辞を述べられました。

式の後、自衛隊第8音楽隊によるふれあいコンサートが行われ、美空ひばりメドレー、懐かしの戦時歌謡などの演奏と田浦保育所の園児による歌を楽しみました。



入浴介助後、入所者の髪を乾かす生徒(老人ホーム)

9/23

佐敷川の恵みに感謝

～佐敷川ふれあいまつり～

佐敷諏訪神社境内で「佐敷川ふれあいまつり」が行われました。

これは、芦北町内水面漁業協同組合が主催したもので、同組合員、地域の方など約50人が参加しました。

会場では、アユに見立てたお菓子を集める投網体験があり、組合員から網の扱いや魚の外し方を教わりながら取り組んでいました。また、佐敷川で捕れたアユの炭火焼も準備され、参加者は、香ばしい香りに包まれながら舌鼓を打ちました。

今年、同組合では、佐敷川に架かる諏訪橋から柗橋までの区間を、7月1日から9月23日まで禁漁区に指定し、アユの保護活動を行ってきました。その結果、体長30cm弱の大きなアユが捕れるようになったそうです。

今後も、佐敷川の環境保全のため、定期的な清掃作業が計画されています。

地域みんなの思い出に・・・

最後の運動会



白木小学校・告小学校



告小学校全児童による一輪車の演技

来年4月に大野小学校と統合し、閉校することが予定されている白木小学校（41人）と告小学校（12人）で9月25日、最後の運動会が行われました。

それぞれの運動会には、子供からお年寄りまで地区住民約300人が参加して盛大に行われました。

白木小学校では、木林一平君（6年）と才林千春さん（6年）が「最後の運動会を力の限り頑張りぬくことを誓います」と宣誓。お昼には、最後の運動会の記念にと、郷土芸能「才木雷狂言」が披露され、ユーモラスな演技が会場の笑いを誘っていました。



会場の笑いを誘った「才木雷狂言」

一方、告小学校では「輝け！12人のラストスター」を大会スローガンに掲げ、思い出いっぱい運動会にしようとして、一生懸命に競技に取り組んでいました。運動会は、地区対抗のリレー、なわとび競技、仮装大賞、児童によるダンスなどがあり、応援席からは大きな歓声が上がりました。

両校とも、地区の方々が参加できる競技が多く組まれており、住民総参加の運動会となり、大いに盛り上がりしました。



第60回熊本県民体育祭

9月17日、18日の両日、第60回熊本県民体育祭が人吉市・球磨郡を会場に開催されました。

華北郡から全種目にエントリーし、387人の選手団が熱戦を繰り広げました。なお、県下21郡市中、全種目エントリーは、華北郡の外、熊本市、人吉市の2チーム。華北郡は、空手道が6年ぶりの優勝を成し遂げた外、グラウンドゴルフ男子、ソフトボール女子、馬術が上位入賞し、総合で13位の成績となりました。

上位入賞

団体
空手道
ソフトボール男子
ソフトボール女子
馬術
軟式野球
ゲートボール男子

優勝 2位 優勝
3位 3位 5位
5位

個人（敬称略）

水泳競技
男子65才以上50m平泳ぎ
優勝 宮本 英（白岩）
女子25才未満50m自由形
優勝 柳瀬みなみ（湯浦南）
女子35才以上50mバタフライ
優勝 久保三枝子（湯浦北）
男子45才以上50mバタフライ
優勝 本村 伸一（湯浦北）
女子25才以上50m自由形
優勝 柳瀬 友紀（湯浦南）
女子35才以上50m平泳ぎ
優勝 釜 やすよ（湯浦南）
男子65才以上50m背泳ぎ
優勝 西澤 忠（宮崎）
女子25才未満50mバタフライ
優勝 永里有瑠子（女島西）
男子45才以上50m背泳ぎ
優勝 藤井 康博（宮崎）

陸上競技

女子35才以上100m
4位 藪下 亜樹（田浦町2）
女子35才以上2000m
5位 木下 奈美（豊岡）
男子30才以下砲丸投げ
5位 吉田 英二（芦北）
男子30才以下3000m
6位 宮島 誠一（花岡北）
グラウンドゴルフ男子
優勝 西原 次雄（湯浦北）



6年ぶりの優勝を成し遂げた空手道

平成17年10月23日(日) 赤松館 (藤崎正彌邸)

◇開場/12:00 ◇開演/13:00

◇入場料/無 料

◇主催/芦北町

◇お問い合わせ/芦北町教育委員会生涯学習課

電話(0966)87-1171 内線(225)

出演/日本舞踊

箏・三味線

箏

尺八

藤間勘蘇女・藤間蘇和

藤川いずみ

みやざき都

鈕 光道

赤松館庭園演奏会

「日本伝統の響と舞」

芦北町文化祭

平成17年10月29日(土)~11月3日(文化の日)

芦北町民総合センター(しろやまスカイドーム)

◇時間/12:00~17:00(3日は15:00まで)

◇主催/芦北町、芦北町文化協会

◇お問い合わせ/芦北町教育委員会 芦北町社会教育センター

電話(0966)82-2213

10月29日(土)	葦北鉄砲隊演武	9:30~
	郷土芸能発表	10:20~
	お茶会	10:00~15:00
10月30日(日)	子どもフェスティバル	9:00~
	文化講演会	13:30~
11月 3日(木)	文化協会発表	10:00~

JICA「青年海外協力隊」「日系社会青年ボランティア」 「シニア海外ボランティア」「日系社会シニア・ボランティア」募集

この秋、JICAは独立行政法人国際協力機構「青年海外協力隊」「日系社会青年ボランティア」「シニア海外ボランティア」「日系社会シニア・ボランティア」を募集します。

「青年海外協力隊」「日系社会青年ボランティア」

- ◇募集期間 10月10日（月）～11月16日（水）
- ◇応募資格 満20歳から満39歳までの日本国籍を持つ方
- ◇応募方法 所定の願書に必要事項を記入し、JICA青年海外協力隊事務局まで郵送（11月16日消印有効）JICAホームページから直接応募可能
- ◇派遣期間 原則2年間。赴任形態は単身赴任
- ◇待遇等 JICAの規定に基づき往復旅費、現地生活費、住居費、国内積立金等を支給
- ◇現職参加 現在お勤めの所属先に身分を残したまま参加が可能な人件費補填制度あり
- ◇体験談／説明会 10月27日（木）18：30～ 熊本県民交流館（パレア）

「シニア海外ボランティア」「日系社会シニア・ボランティア」

- ◇募集期間 10月10日（月）～11月16日（水）
- ◇応募資格 満40歳から満69歳までの日本国籍を持つ方
- ◇応募方法 所定の応募種類（健康診断書を含む）を郵送（11月16日消印有効）
- ◇派遣期間 「シニア海外ボランティア」1年間又は2年間／「日系社会シニア・ボランティア」2年間
- ◇待遇等 JICAの規定に基づき往復旅費、現地生活費、住居費、国内積立金等（65歳未満）を支給
- ◇現職参加 現在お勤めの所属先に身分を残したまま参加が可能な人件費補填制度あり
- ◇体験談／説明会 10月25日（火）18：30～ アクロス福岡

※お問い合わせは、JICA九州へ 電話093-671-8349

平成17年国勢調査への御協力ありがとうございました

皆様の御協力のもと、国勢調査員による調査票の回収が終了しました。誠にありがとうございました。

もし、お手元に調査票がございましたら調査員への連絡をよろしくお願いいたします。また、郵送での提出を依頼しております御家庭におかれましては、お早めにお近くのポストへ投函していただきますようお願いいたします。

皆様に御記入いただいた調査票は、厳重な管理の下、ただ今集計中です。年内には速報結果として日本の人口が明らかになります。

※調査票が届いていない場合は、芦北町役場へ御連絡ください。



※お問い合わせは、役場企画財政課企画統計係（本庁舎）へ 電話82-2511（内線253）

お知らせ

家事問題相談会開催

家庭内の問題でお困りの方はいらっ
しやいませんか。

離婚後における財産関係や諸手続き
について疑問を感じておられる方、ま
た、DV(家庭内暴力)被害をだれに
も相談できず悩んでおられる方の救済
を目的に、熊本県青年司法書士会が主
催する「家事問題相談会」が開催され
ます。悩み事がある方は、この機会に
相談してはいかがでしょうか。

◇期 日 10月30日(日)

◇時 間 10時～16時

◇場 所 熊本県司法書士会館

(熊本市大江4丁目4番34号)

◇相談電話

096-1364-0800

◇相談方法 面接・電話(無料)

※お問い合わせは、

司法書士 田中千奈

☎096-1372-7751

災害と税

地震、火災、風災害などの災害によ
り、住宅や家財などに損害を受けられ
た方には、「申告などの期限延長」「納
税の猶予」「所得税の軽減・免除」等
の制度があります。

詳細は、最寄りの税務署や税務相談
室にお気軽にお尋ねください。

※お問い合わせは、

八代税務署

☎0965-132-3141

税務相談室

☎0965-135-1171

「第22回伝統的工芸品 月間国民会議全国大会」 開催

毎年11月は「伝統的工芸品月間」で
す。

今年で22回目を迎える「伝統的工芸
品月間国民会議全国大会」が、11月3
日(文化の日)から6日(日)までの
4日間、グランメッセ熊本を会場に開
催されます。

全国催事「2005伝統工芸ふれあ

い広場くまもと」では、全国207品
目にのぼる伝統的工芸品の展示・販売
や製作実演の見学、製作体験ができま
す。また、地元催事「くまもと伝統的
工芸品フェア'05」では、「暮らしに
生きる、暮らしを活かす、熊本の伝統
工芸。」をテーマにした企画展や熊本
の伝統的工芸品の製作実演、製作体験
のコーナーを設けています。屋外展示
場では、県内各地の特産品・物産品・
飲食物の販売も行います。

会場は屋内、屋外すべて入場無料と
なっています。

◇期 日 11月3日(文化の日)

～6日(日)

◇時 間 10時～17時

(6日は16時まで)

◇場 所 グランメッセ熊本

※お問い合わせは、

熊本県伝統的工芸品月間

推進協議会事務局

☎096-1385-4987

平成18年度 国立口之津 海上技術学校生徒募集

◇受験資格 中学校卒業以上(平成18
年3月卒業予定者を含む)

◇修業年限 3年(高卒同等資格付与)

◇募集人員 本科30人

●入学試験日

【推薦入学】

◇期 日 平成18年1月23日(月)

◇願書受付期間 平成18年1月6日(金)
～平成18年1月19日(木)

◇試験 作文、基礎的な数学学力検査、
面接及び身体検査

【一般入学】

◇期 日 平成18年2月12日(日)

◇願書受付期間 平成18年1月6日(金)
～平成18年2月7日(火)

◇試験科目 国語、数学、英語、面接
及び身体検査

※お問い合わせは、

国立口之津海上技術学校教務課

☎0957-86-2151

「熊本県新エネルギー 講演会」開催

タレントの清水國明さんが、地球環
境にやさしい新エネルギーの講演にや
ってきます。

◇期 日 11月5日(土)

◇時 間 13時30分～15時

◇場 所 熊本市役所14階大ホール

◇対象者 県民300人程度

(先着順)

◇参加料 無料

◇応募期限 10月28日(金)

◇応募方法 はがき・FAX

Eメール・電話

※お問い合わせは、

熊本県土地資源対策課

☎096-1384-3235

俳柳

短歌

山裾に蕨桐曳いて秋暮るる

蟬の声消えし並木に舞う枯葉

水源のソーメン流しに涼気満つ

高原はすでに秋風天高し

古時計昔の顔で今も鳴る

倉永 敏弘

黒田あきえ

山本 峰子

緒方しづえ

杉村 さの

ウォーキング夫の歩幅に遅れつつ今日もリハビリタ昏れの道

農作業ひと息つきて木の蔭に秋となりたる空を見あぐる

夢と現往き戻りする人なるもなつかしむらん歌集を贈る

遠く住み久しぶりなる姉妹と忌に集いたり言葉すくなく

朝涼に寝息さやかな夫なれどデイケアの日の目覚めうながす

早川 輝子

今村 悦子

田中ふゆ子

渡辺 政子

宮島 住子

ほととぎす鳴く山の辺に犬ふぐり星屑のごとちりちりと咲く

赤とんぼ秋の涼風連れきしか海辺のあここの木陰で憩う

子の家を行き来してわが病癒えたるごとき思いになれり

朝あさを野鳥の声に起されてもえたと若葉しきり目で追う

移り来て庭に植えたる富有柿秋くるたびに子ら思い出さす

駒走 チミ

森田 近

竹本ナミエ

前川アキ子

山崎 キテ

お誕生おめでとう



H17. 8. 1~9. 30 受付分

(敬称略)

名 前	誕生日	性別	保護者	行政区
竹原 杷那	8.15	女	秀 勝	田浦町4
木下 直生	8.26	男	寿 博	宮 浦
山本 悠真	9. 2	男	繁 幸	道川内西
池田 健真	9.10	男	雄一郎	新 町
岩本 美羽	9.10	女	隆 広	海 浦 1
永野 咲希	9.13	女	陽一朗	海 浦 2
久村 一紋	9.14	男	邦 博	田 川
山内 凛花	9.20	女	淳 也	花 岡 西
工木あいみ	9.21	女	雅 晴	花 岡 西
高田 華子	9.24	女	晴 明	沖

※本町窓口へ届出をされた方で、承諾を得た方を掲載しています。

町外へ提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係まで御連絡ください。

なお、掲載は町内在住者に限ります。

ご冥福をお祈りします



H17. 9. 1~9. 30 届出分

(敬称略)

死亡日	亡くなられた方				年 齢	行政区	
9. 1	岩	崎	シ	モ	70	宮	崎
9. 1	橋	口	利	幸	71	田	川
9. 3	東		チ	キ	105	本	町 2
9. 3	上	野	真	人	79	海	浦 北
9. 6	古	田	長	義	79	古	石
9. 6	坂	崎	征	次	63	白	石
9. 7	藤	崎	一	人	87	湯	浦
9. 8	久	保	忠	義	89	田	浦 町 2
9.10	寺	本		一	87	桑	原 町 2
9.11	桑	村	二	男	88	桑	本
9.11	古	賀	三	夫	80	岩	屋 川 内
9.12	岩	本	オ	ワ	84	湯	浦 南
9.13	福	嶋	幸	枝	63	大	川 内
9.15	石	山	フ	ジ	96	上	岡 南
9.15	坂	本	フ	ヂ	95	花	岡 東
9.16	岩	本	逸	夫	68	田	浦 町 2
9.17	松	永	昌	弘	78	古	石 北
9.19	古	田	弘	實	69	湯	浦 北
9.19	高	田		守	59	高	岡 南
9.19	宮	島	義	光	89	岩	屋 川 内
9.21	福	山	サ	イ	71	海	浦 2
9.25	竹	田	シ	マ	68	計	石 西
9.25	濱	田	憲	子	67	湯	浦 南
9.25	向	田	恒	子	74	湯	浦 北
9.26	宮	島		亨	81	計	石 西
9.27	窪	谷	タ	ツ	89	小	田 浦 5
9.30	川	脇	ツ	エ	87	花	岡 北
9.30	川	野	義	治	75		

※本町窓口へ届出をされた方で、承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき (H17.10.1現在)

()内は前月比

人 口	21,628人	(- 13)
男	10,117人	(- 15)
女	11,511人	(+ 2)
65歳以上	7,016人	(- 3)
高齢化率	32.4%	(+ 0)
世 帯 数	7,631世帯	(- 4)

食生活改善推進員の食育レシピ

主菜「トルテローニ・トマトソース」

〔材料／4人分〕

合いびき肉	120g
卵	1/4個
パン粉	大さじ2
牛乳	大さじ1
塩・こしょう	少量
ギョウザの皮	20枚
にんじん	1/2本
ピーマン	1個
玉ねぎ	1/4個
完熟トマト	1個
油	大さじ1
A トマトケチャップ	適量
スープ(コンソメ)	大カップ1・1/2
塩	小さじ弱
こしょう	少量
粉チーズ	適量

副菜 3色ナムル

主菜 トルテローニ
・トマトソース

主食 ごはん

汁物 わかめのおすいもの

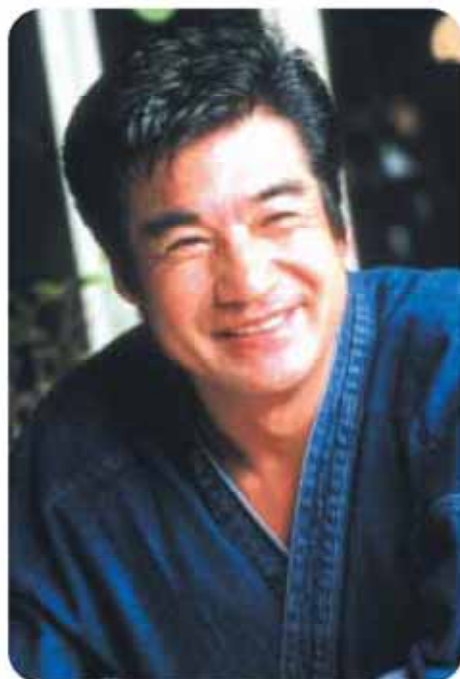
〔作り方〕

- ①玉ねぎ、にんじん、ピーマンは角切り。トマトは湯むきし、へたをとりざく切りする。
- ②①を油で炒め、Aを入れて汁を1/3くらいに煮詰めトマトソースをつくる。
- ③卵をわりほぐし、パン粉と牛乳をまぜる。
- ④ひき肉に③と塩・こしょう少量を入れてまぜ合わせ、20個に分ける。
- ⑤ギョウザの皮で④をつつむ。
- ⑥なべに湯をわかし、⑤をゆでる。浮いたらざるにあげる。
- ⑦5個ずつ皿にもり、ソースをかける。好みで粉チーズをかける。

EVENT INFORMATION

俳優・武道家 藤岡 弘、
文化講演会

「伝統の継承こそ日本の財産」



講師 藤岡 弘、氏

【プロフィール】

- 1946年 愛媛県生まれ
- 1965年 松竹映画にてデビュー後、青春路線で活躍
- 1971年 「仮面ライダー」で一躍ヒーローに
- 1984年 ハリウッド映画「SFソードキル」の主演に抜擢

斬（真剣による演武）を行う武道家としても知られ、柔道、空手、刀道、抜刀道、小刀護身道ほか、あらゆる武道に精通。また、民間ボランティア団体の理事も務め、メンバーとともに、国内はもとより世界数十か国の紛争地域、難民キャンプにて救援活動を展開している。

- 映画：「日本沈没」「野獣死すべし」「大空のサムライ」ほか
- T V：「勝海舟」「白い牙」「特捜最前線」「あすか」
- テレビ朝日「藤岡弘、探検シリーズ」など主演多数。
- 著書：「実践・五輪書 武道を通じて学んだ宮本武蔵」
- 「熱血・藤岡弘、の人生に喝！」ほか多数

平成17年10月30日(日) 芦北町民総合センター(しろやまスカイドーム)

◇開 場/13:00 ◇開 演/13:30

◇入場料/無 料

◇主 催/芦北町、芦北町文化協会

◇お問い合わせ/芦北町教育委員会 芦北町社会教育センター 電話(0966)82-2213